

BLSO Basic Life Support in Obstetrics



プロバイダーコース in 千葉大病院 2024

BLSO (Basic Life Support in Obstetrics) コースは、日常的にはあまり妊婦に接しないが、必ず産科救急に遭遇する可能性がある救急医、救急の看護師、そして救急救命士を対象とした教育プログラムです。

- 産科疾患の見落としを避ける
- 周産期施設以外での分娩を避ける
- 避けられない事態に遭遇した際の対処を行うことができる

この3つの目標に対し、分娩介助・新生児蘇生・女性傷病者の評価を講義と実技のワークショップを行い、症例検討を行う1日コースです。

本コースを受講し、筆記試験とマネキンによる実技試験に合格するとAAFP (米国家家庭医療学会) とALSO-Japanが認定する3年間有効の認定証が発行されます。

【開催概要】

名称：BLSOプロバイダーコースin 千葉大病院

主催：NPO法人千葉医師研修支援ネットワーク

共催：NPO法人周産期医療支援機構

会場：千葉大学医学部附属病院 教育研修棟1階

千葉大学クリニカル・スキルズ・センター (CCSC)

日時：2024年3月23日 (土) 8:30~17:00

対象：千葉県内に勤務し病院前産科救急に関わる、救急隊員・救命士、救急医、看護師、助産師

参加費用：15000円 (認定料、昼食代込み)

募集人数：12人



参加申し込みフォーム：

<https://forms.gle/g2771M959CvwTEit8>

申込期間：2024年1月16日 (火) ~1月27日 (土)

【事務局】

千葉大ALSO/BLSO事務局

担当：臼井

問い合わせ先：alsoinchibaunivhospital.office@gmail.com

BLSOプロバイダーコースin千葉大病院 研修会スケジュール

時間	プログラム
8 : 30～8 : 45 (15分)	受付
8 : 45～9 : 00 (15分)	オープニング
9 : 00～10 : 00 (60分)	実技演習 分娩介助
10 : 00～10 : 10 (10分)	休憩
10 : 10～10 : 55 (45分)	実技演習 新生児蘇生
10 : 55～11 : 05 (10分)	休憩
11 : 05～12 : 05 (60分)	実技演習 女性傷病者の対応
12 : 05～12 : 55 (50分)	昼食
12 : 55～13 : 05 (10分)	試験説明
13 : 10～14 : 10 (60分)	実技試験
14 : 10～14 : 30 (20分)	筆記試験
14 : 30～14 : 35 (5分)	休憩
14 : 35～15 : 25 (50分)	救急車内分娩
15 : 25～15 : 35 (10分)	休憩
15 : 35～16 : 25 (50分)	症例検討
16 : 25～16 : 35 (10分)	アンケート記入
16 : 35～16 : 50 (15分)	クロージング